

竜巻注意情報の改善について
～より精度良く、対象地域を絞り込んで発表します～

気象庁では、本年12月15日(木)より、最新の科学的知見や新たな観測データの活用等により、竜巻注意情報の精度向上を図るとともに、竜巻注意情報の発表区域を細分化します。

気象庁では、竜巻のメカニズムに関する研究や竜巻等の突風発生後の現地調査等から得られた知見を活用し、竜巻注意情報の改善に向けた技術開発を進めてきました。

今般、これまでの竜巻に関する調査研究等から得られた最新の科学的知見や、国土交通省高性能レーダ雨量計ネットワーク(XRAIN)による観測データの一部を新たに活用することにより、本年12月15日(木)から、竜巻注意情報の精度向上を図るとともに、竜巻注意情報の発表区域を、現在の県単位から「県南部」などの天気予報と同じ区域に細分化します。

なお、本件は、平成25年9月の竜巻災害を踏まえて開催された「竜巻等突風対策局長級会議」()の検討報告(平成25年12月26日)を受けた取組の一環です。

【竜巻注意情報(気象庁ホームページ)】

<http://www.jma.go.jp/jp/tatsumaki/>

竜巻等突風対策局長級会議(内閣府ホームページ)

<http://www.bousai.go.jp/fusuigai/tatsumakikyokucho/h25.html>

[本件に関する問い合わせ先]

気象庁予報部予報課気象防災推進室 03-3212-8341(内線3187)

予報課 03-3212-8341(内線3169)